

「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」助成決定団体一覧

兵庫県共同募金会

令和2年 11月 現在

No.	団体名	住所	決定内容		
			活動名称	活動概要	助成額
1	縁	兵庫県神戸市	休校・休園、自粛により家庭の負担が増えた親子たちのための配食事業	休校、休園となった家庭、在宅ワーク家庭、ひとり親家庭を対象にベジタブルカフェ日菜田を拠点に、東灘区、灘区を中心に夕食のお弁当無償で配食する。	180,000
2	サポートステーション灘 つどいの家	兵庫県神戸市	つどい食堂に通ってくる子どもたちならびにご家族への配食、児童への学習支援	食事の提供（調理済の弁当をつどいの家（庭）で食べる、持ち帰り可）や学習の支援（質問受付、目標設定）を行う。 雨天時は館内の1階2階を開放する。	170,000
3	そのっこたやけ食堂 ボランティアグループ	兵庫県尼崎市	第4回 子ども食堂出張プロジェクト	学校登校を行う「心配な家庭」の子どもたちに対し、子ども食堂ボランティアグループから昼食（弁当）を提供することにより、学校への登校を容易にし、安否確認と家庭の負担軽減を図ることを目的とする。 週2日（水・金）は子ども食堂の会場でお弁当を調理し指定の小学校へ届け、週3日（月・火・木）はお弁当を購入し小学校へ配達する。	60,000
4	寺子屋 smileseed	兵庫県赤穂市	普門寺子ども食堂に通ってくる、ひとり親世帯や、多子世帯、1人でご飯を食べる子、又は市役所と連携をとりながら貧困世帯への配食事業	1人でお昼を食べなければならない子供、ひとり親世帯、多子世代、市役所と連携をとりながら貧困世帯を対象に、普門寺というお寺のキッチンを借りてお弁当を作り、おせど会館の屋外でお弁当を配布。 とりに来れない子供には、配達も行っている。	170,000
5	子どもの居場所づくり なかよしりぼん	兵庫県西脇市	子ども食堂に通ってくる子ども達の家庭を中心に食材、学習用品、手作りマスク等の支援食材物資送付活動及び、お弁当の配食活動	こども食堂を以前から利用してくださっている方を含め、新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活に困難を抱える子どもと家族を支援する事を目的とし、市の福祉課との連携を深めながら、ひとり親家庭の見守りを兼ねたお弁当の配食とフードバンク活動を継続的に行っている。	150,000
6	子どもと地域の課題を考える ラウンドテーブル	兵庫県宝塚市	たからづか みんなの食堂 お弁当作戦	学校休業中の子どもたちの食支援として地域の飲食店からお弁当を購入し、子どもたちに100円で提供する。お弁当を渡すときに子どもたちが自宅で楽しく過ごせるための「塗り絵、すごろく、折り紙」虐待予防のために「相談窓口の情報提供」家庭力を向上させるための「親子のできる簡単クッキング」等のプリントを配布。	170,000
7	寺子屋 「おおきなき」	兵庫県三木市	おおきなきに通う子ども達のための配食事業	日頃子ども食堂を利用する家庭の子ども・保護者を対象に、地域交流施設「おおきなき」にて、配食サービスを実施。各自でタッパー等を持参し、それに詰めて持ち帰って頂く。 休校期間終了後は通常通り月2回の開催の予定だが、コロナ対応で引き続き配食の形を取る予定。	160,000
8	育ちあいサポート ブーケ	兵庫県川西市	感染症対象下で孤立しがちな乳幼児家庭へ、自宅で楽しむ「ブーケのおうち」スマイル便を届ける活動	感染症対策下において人との交流が途絶え、孤立感を抱えがちな乳幼児保護者を対象に、保護者の不安感や煮詰まり感を軽減し、子ども虐待リスクを弱めるための一助として、乳幼児のための絵本や育児書（貸出）やお遊びキット（プレゼント）などをセットした「ブーケのおうちスマイル便」を保護者に向けたメッセージを添えて届ける活動。	170,000
9	沼貫地区自治振興会	兵庫県丹波市	沼貫地区自治振興会館内の南小学校児童全員に昼食弁当を宅配する事業	沼貫地区内の女性18名が運営する「ぬめぎ子どもふれあい食堂」が中心となり、「氷上つたの会」の協力を得て、弁当を全児童宅に届ける活動を行う。 旧交期間が長引き、日中の食事の準備に苦労される家庭もあることから企画し、弁当パックやお茶・箸・車輛のガソリン代は地域の有志に提供していただいた。	110,000

10	にこにこmama's	兵庫県丹波市	「にこにこキッチン」に来る子ども達に、アットホームな雰囲気の中、手作りの温かい食事を提供する。地域と繋がる、にこにこ笑顔になる居場所づくり！	独り親世帯や家事をする時間のない家族、高齢者を対象に食事のサポートを行う。子ども同士、親同士のコミュニケーションの場、地域の人々を繋ぎ、地域コミュニティの活性化を図る。	150,000
11	東灘こどもカフェ	兵庫県神戸市	お菓子の無料配布と昼食弁当配布、こどもお楽しみスタンプカード利用による支援活動を毎日実施	毎日10時から15時まで、お菓子・おにぎり昼食の配布とボランティア活動（部屋の掃除、金魚の餌やり等）の参加によるスタンプカードでのくじ引き実施を行う。	150,000
12	高羽風の子学童保育所	兵庫県神戸市	共働き・ひとり親家庭の子どもたちのための居場所事業	学童保育所を拠点に、コロナ禍の中でも仕事の都合で共働きとなっている家庭やひとり親家庭の子どもを対象に、日常生活と変わらない家庭的な雰囲気をもった生活の場を提供しつつ、子どもの育成を支援。休校にあわせて午前8時から開所、昼食・おやつを提供している。	150,000
13	スマイルひろば	兵庫県尼崎市	地域の小中学生への昼食弁当お届け事業	臨時休校中の小中学生を対象に昼食の配達を行う。1回役50食を予定。少人数での居場所の提供も検討している。	150,000
14	ジャパンクリスチャン子ども食堂協会	兵庫県尼崎市	緊急特別支援による子ども食堂フードパントリー	新型コロナウイルスの影響で、こども食堂の大半がお休みにになり、それによって食事ができないお子さん達にお昼のお弁当を提供。JFP教会を拠点に活動。	150,000
15	ゆりかご子ども食堂	兵庫県尼崎市	尼崎市「子どもの食の確保」緊急対応事業として、昼食弁当配布事業	ゆりかご別館で、2016年11月から毎月第3金曜日の17時～19時30分ゆりかご子ども食堂を開いていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3月から休止していた中、4月に尼崎市から要請があり、毎週水曜日に先着15名の小学生・中学生に昼食弁当を配ることにした。これまでゆりかご子ども食堂に来ていた気になる家庭に連絡をした。	100,000
16	まあい食卓	兵庫県尼崎市	子ども食堂「まあい食卓」に通ってくる要支援のこどもたちのための配食事業	3月以降は、コロナウイルスの影響で学校が休校になったため、平日は毎日、お弁当を配付。6月から学校が再開されるが、給食再開の目処が立っておらず、引き続き、昼食支援をしていきたい。また、月に数回は、調理室を借りて一緒にご飯を作って食べる機会を作りたいと思っている。	100,000
17	ポジティブアース ネイチャーズ スクール	兵庫県芦屋市	児童への学校復帰へのサポートと居場所づくり活動	休校になったことにより、外で遊ぶこともできず家にずっといてストレスを抱えてしまっており、心身の悪化していると考え学校生活に復帰するためのケアが目的。明石公園、明石市立少年自然の家、芦屋市総合公園、六甲山等を使用し、野外で体を動かして休校中の運動不足やストレス解消を行い、学校生活へスムーズに移行できるサポートを行う。	150,000
18	宝塚すくすくアカデミー	兵庫県宝塚市	勉強しよう！お昼を食べよう！宝塚こどもアカデミー	臨時休校が長期化する小学生を対象にアカデミーを開催し、「学びの場」と地域で提供されている「こども弁当」を取り寄せ、配食する。	150,000
19	アットホーム「心」	兵庫県三田市	こども食堂及学習塾アットホーム『心』共働き・ひとり親家庭の子どもたちの短期（宿泊）預かり	①一人親家庭の子ども・保護者への学習・食事・入浴等の支援。 ②貧困家庭への学習・食事・入浴等の支援。 ③共働き家庭の子どもへの学習・食事・入浴等の支援及び居場所提供。 ④共働き・ひとり親家庭の子どもたちの短期（宿泊）預かり。	150,000

20	i-crosso	兵庫県三田市	『多機能（シアター・ダンス・スポーツ）ルーム』に通ってくる行き場のない子どもたちのための居場所・活動事業	新型コロナウイルスの影響で更に地域の学校や福祉施設等にも通えない子供たちを対象に、当センターのフロアを開放し、居場所・活動提供支援（具体的にはダンスレッスン、映画鑑賞等）を行う。	100,000
21	三田を知る会	兵庫県三田市	東日本大震災に伴う兵庫県内への避難家庭の子どもたちへの食材支援事業	東日本大震災に伴う兵庫県内への避難家庭(主に母子避難)を対象に、三田市内及び宝塚市内の事務所・連携地域カフェを拠点として子ども食堂を行うと共に、家庭に引きこもっている子どもたちの家庭に自然農法で栽培された野菜・米、自然酵母を使用したパンを提供し、生活の見守りを行う。また、福島県福島市のNPO法人シャロームが全国に呼びかけて栽培したヒマワリから抽出したヒマワリ油を提供し、避難元と連携した食材支援事業を行う。子ども食堂開催が無理な場合、家庭への食材支援のみとする。	150,000
22	ペイフォワード	兵庫県加東市	加東市内のひとり親家庭等の子どもたちへのお弁当配達事業	日ごろから子ども食堂へ来ている子どもたちや、ひとり親家庭、ネグレクトの傾向がみられる家庭、その他見守りが必要と思われる家庭へ、市内の飲食店にお弁当を作っていたき、ボランティアの協力を得て配達を行う。 18世帯39名の子ども達に週3回（月水金）合計10日間お弁当を届ける。 4つのルートに分かれて配達し、届け先の子どもたちの表情や様子の変化を気にしながら見守り活動を行う。	150,000